



医療安全講習会



今回の医療安全研修会は周産期医療の安全管理向上にむけて助産師が取り組むべき「質の強化」と「連携の促進」の観点から研修を企画しました。

毎年好評を得ている中井章人先生により胎児心拍モニタリングの実践編についてご講演いただき、臨床の場で最も産婦に近い存在である助産師の胎児心拍モニタリング判読能力を高める機会とします。また、昨年10月に施行された医療事故調査制度の理解を深めます。医療事故調査制度の目的は、医療法の「第3章 医療の安全の確保」に位置付けられているとおり医療の安全を確保するために、医療事故の再発防止を行うことです。全国に先駆けてこの制度に取り組みされている埼玉県医師会理事、黒川 圭介先生に埼玉県医師会における医療安全事故調査についての取り組みについてご講演いただきます。また、本会会長より医療安全事故調査制度の概要及び助産師会の課題について講演し、地域における医療安全確保に寄与するため助産師としての役割や他職種との連携について検討する機会としていきます。

どうぞ皆さま、お誘いあわせのうえご参加ください。

記

日時 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 9:30~16:30 (受付 9:15)
場所 埼玉県県民健康センター (浦和駅から徒歩 15 分、中浦和駅から徒歩 20 分)
内容

- ① 9:30~12:30 「胎児心拍モニタリングを分析する(実践編) 他
 助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)®レベル III 認証 CTG 必須研修」
 中井 章人 氏 (日本医科大学 多摩永山病院副院長)

昼食

- ② 13:30~14:30 「医療事故調査制度の概要及び 助産師会としての課題」
 田口 眞弓 氏 (埼玉県助産師会会長)
- ③ 14:40~16:30 「埼玉県医師会における医療事故調査制度に関する取り組みと
 助産師会との連携について」
 黒河 圭介 氏 (埼玉県医師会 理事)

参加費 会員 5,200 円 (安全ポイント 2) 非会員 8,400 円 学生 500 円
定員 60 名
申し込み Gメールまたは往復はがきにてお申し込みください

- ① Gメール宛先: mw.kensyuukai@gmail.com
 ※ドメインの拒否設定をしている方は解除をお願いいたします
 件名に「医療安全対策研修会」、本文に①氏名②連絡先③会員の有無④会員の方は所属部会・地区名をご明記ください
- ② 往復はがき: ①氏名②住所③連絡先④会員の有無⑤会員の方は所属部会・地区名をご明記ください 送付先: 〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 2-9-18
 埼玉県助産師会事務所 鵜野洲みどり 宛
 返信用はがき宛名にご自分の氏名・住所の記入をお願いいたします

お問い合わせは Gメールをお願いいたします。研修会名「医療安全研修会」を必ず入れてください。
 台風など災害等で研修会中止の場合はホームページにてお知らせいたします。